

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 5号)

この海域全般に数種の珪藻が確認されますが、発生量は前回(11/29)調査同様に散見される程度であり、窒素は概ね $6 \mu\text{g at / L}$ 前後と平年より高い値でした。

(水温) 漁場平均 15.1°C 。平年より 0.2°C 、昨年より 1.3°C ともに低い。(塩分) 平均 31.47psu 。前回(31.29)より 0.22psu 高い。
 (栄養塩、珪藻) 播磨灘北部の沿岸域では依然としてユーカンピアを主体とした珪藻が大量発生している。冬型の気圧配置による周期的な時化となっているが、今のところ、この海域においてこれら珪藻の大きな拡散や増殖は見られず、漁場内の窒素は $5\sim 6 \mu\text{g at / L}$ 台と前回調査並の値で推移している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	16.9	15.1	15.3	16.4
窒素	6.3	6.3	4.8	5.1
リン	0.68	0.65	0.62	0.60

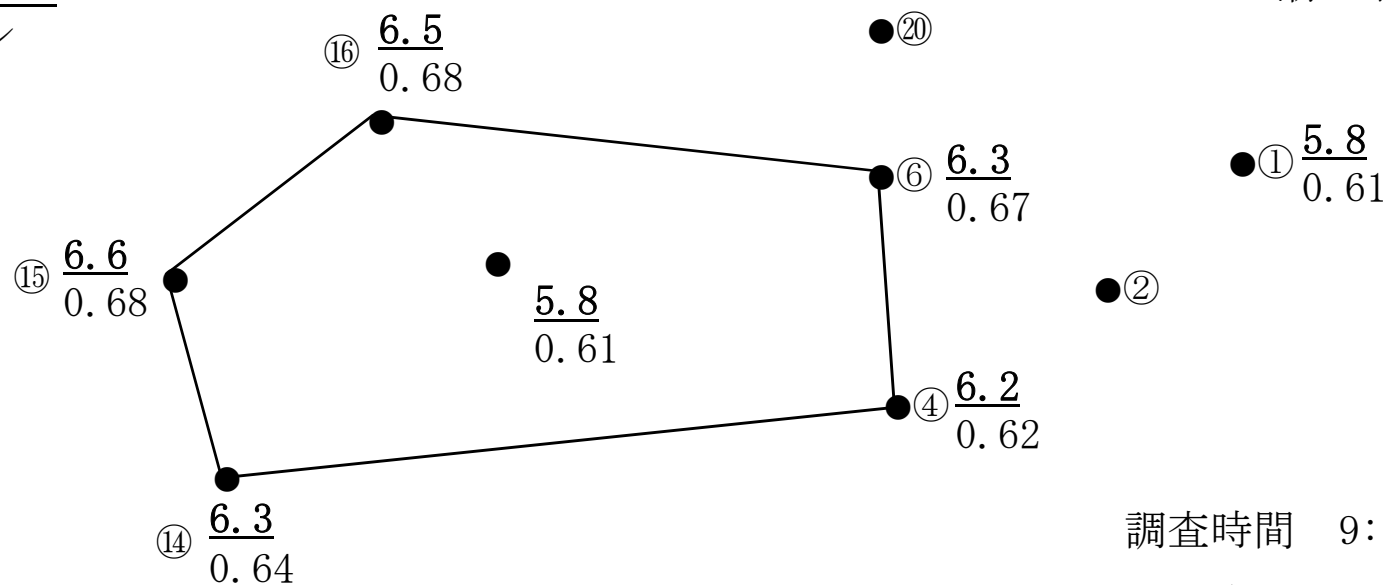
(11/29) (12/12)

平成29年12月10日調査

栄養塩図

潮：干潮止まり

窒素
リン



調査時間 9:39~10:23

(カンタマ① 7:39)

水温・塩分図

水温
塩分

